

# 平成23年度 業務における重点的取組



国立大学法人  
宇都宮大学

# 目 次 ■ ■ ■

---

○東日本大震災等への対応	1
○教育の改善と質保証	2
○基盤教育とグローバル人材育成への取組	3
○キャリア教育・就職支援	4
○教育関係共同利用拠点の取組	5
○特徴的な研究の取組	6
○地域に向けた大学の見える化	7
○安全かつ安心できる情報基盤の発展的運営	8

## 教育活動・ボランティア活動

### ○東日本大震災等に対応した講義

震災後の社会を自ら考え行動するために

基盤教育

アクティブラーニング科目

「危機を見つめる力」

「震災ボランティアの実際」

市民にも無償開放

・震災後の社会の捉え方と生き方  
・災害ボランティアの心構えなど

三位一体によるボランティア活動の教育効果

現地活動／座学・ブレインストーミング／自主的活動

### ○被災地におけるボランティア活動等の支援

510名  
在学生の約10%

宮城県内（石巻市、七ヶ浜町など）

宇都宮大学

ボランティア派遣

連携・協力

ボランティア支援室開設  
ボランティアコーディネーター配置

ボランティアの相談受付等

地元NPO



（石巻市内の活動 平成23年4月28日～5月1日）

## 学生への支援

### ○被災地の受験生

- ・他大学に先駆けた入試検定料免除規程
- ・授業料免除規程の適用範囲拡大

### ○被災学生

地元篤志家との連携による被災学生支援を継続  
アパート無償貸与、家族に対する大学職員宿舍の無償貸与

### ○外国人留学生

「外国人留学生のための地震・防災マニュアル」の作成・配布（英語版、中国語版、韓国語版）

「外国人留学生のための地震・防災マニュアル」

宇都宮大学  
外国人留学生的地震防灾手册  
Earthquake and disaster prevention manual for International Students  
地震时  
外国人 유학생을 위한 지진·방재 매뉴얼  
1 지진이 오면  
1 지진이 오면  
1 지진이 오면

英語 中国語 韓国語

被災地域への復興支援・  
学生の修学/進学支援と教育  
学生の安全・安心の確保





## 基盤教育と“浴びる英語”の推進

### ○基盤教育改革（人間の基盤、専門性の基盤）

- ・基盤教育センターへの改組 権限強化と学長裁量ポスト配置
- ・幅広い選択を保障するため全学的に大幅な時間割
- ・科目の整理と行動的知性を養うアクティブラーニング科目
- ・新入生セミナーの見直しとキャリア教育の必修化

### ○新基盤教育英語（EPUU）の改革継続

- ・ネイティブスピーカーと欧米でTESOL専攻した日本人教員のみ
- ・TOEIC試験に基づいた習熟度別クラス
- ・生きた「浴びる英語」がテーマ
- ・映画を利用しモチベーションを高める



#### 英語力の向上

入学後1年間のTOEIC得点が  
**全学生平均44点UP**  
(393点から437点へ)

#### 高い学生評価

全33クラスの学生  
授業評価平均が  
**4.74** (満点5)

### ○特別経費終了後の継続的实施に向けた施策

非常勤講義の見直しと整理、学長裁量ポストの措置

## グローバルに行動する力

### ○国際キャリア開発教育

国際社会で活躍する人材のキャリア形成支援

栃木県経済同友会

栃木県国際交流協会

JICA

宇都宮大学

栃木県

作新学院大学

白鷗大学

『グローバルキャリア教育』として体系化  
特別経費終了後の継続的実施に向けた予算措置とポスト配置

「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」  
(文部科学省：平成21-23年度／総額1億円)

グローバル  
キャリア教育

グローバル人材の育成  
友教協賛 Academic Partnership

### ○外国人児童生徒教育（HANDSプロジェクト）

支援者の基盤・体制づくり

地域への発信と相互交流

『外国人児童生徒・グローバル教育推進協議会』  
『外国人児童生徒支援会議』

『外国につながる子供フォーラム』

キャリア形成の支援

支援の場と直接つながる

『多言語による高校進学ガイダンス』

『外国人児童生徒支援のための  
学生ボランティア派遣』

「グローバル化社会に対応する人材養成と地域貢献」  
(文部科学省：平成22-24年度／総額7千5百万円)

### ○学生主体の国際連携教育支援

学生企画の宇大生国際シンポジウム

「学生とアジア・日本の震災復興を考える」 など

## 手厚いキャリア形成・就職サポート

### キャリア教育・就職支援センター

専任教授1名+職員5名  
キャリアアドバイザー4名  
ジョブサポーター2名

#### キャリア形成支援・就職支援

- ・キャリアフェスティバル 学生600名参加
- ・キャリア形成相談と全学のキャリア教育
- ・学内企業説明会 4日間に160社が参加
- ・面接対策 ・筆記テスト対策 などなど

#### ハローワークとの連携

出張相談

求人開拓

いつでも相談ができる手厚い体制  
学生へのきめ細やかな支援

10月時点での未内定者全員に

- ・電話での状況確認
- ・センター来訪の勧奨
- ・独自の求人開拓と斡旋

#### 未内定者向け支援

- ・未内定者向け学内企業説明会  
20社参加 参加学生60名で11名内定
- ・キャリア形成相談・求人開拓と情報提供
- ・面接対策 ・筆記テスト対策

全学部での就職率92%から95%に上昇

## 外国人留学生に対する就職サポート

県内大学・短大

宇都宮大学

栃木県経済同友会

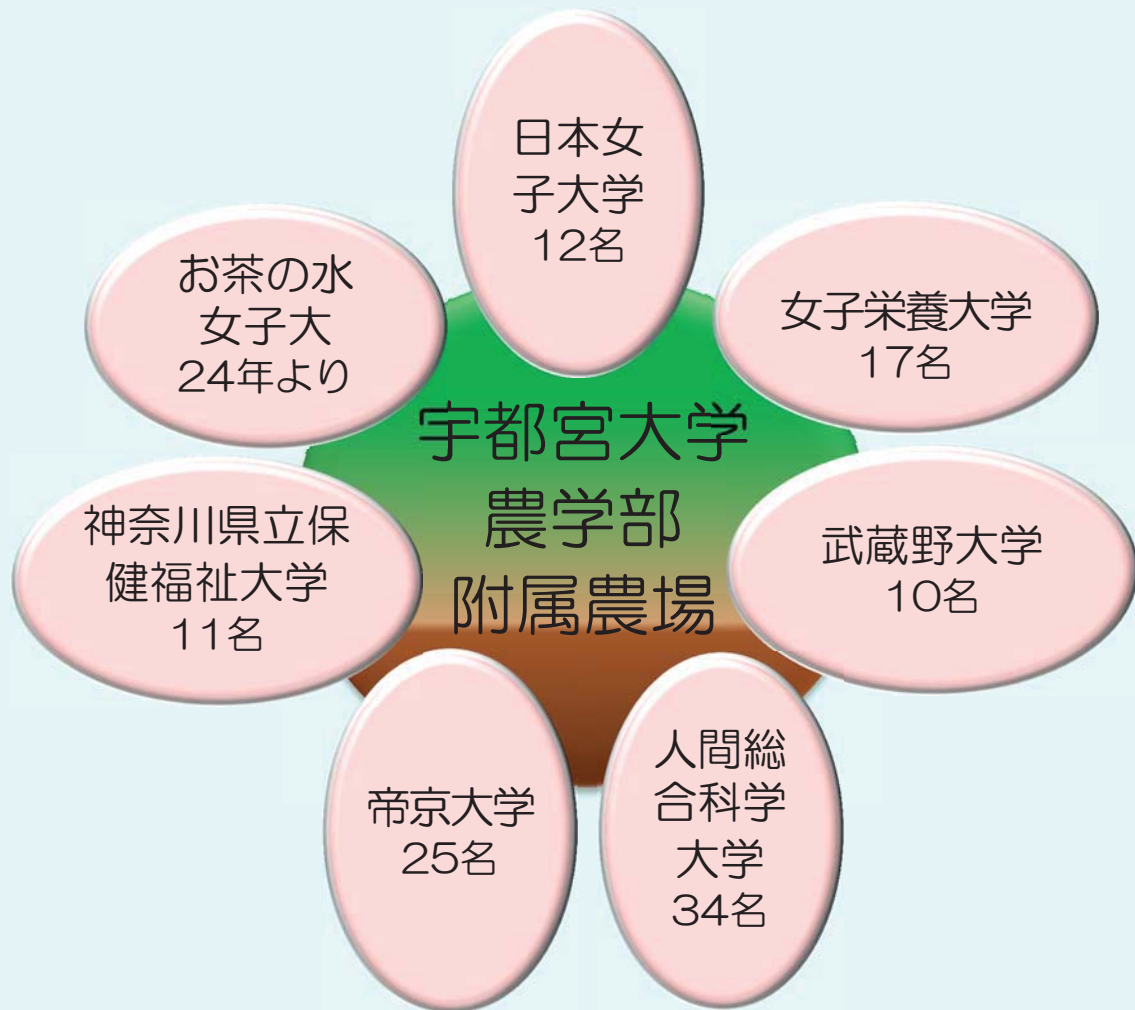
外国人留学生に対する企業説明会  
参加企業13社、参加留学生50名

宇都宮大学  
留学生4名採用



○首都圏における食・生命・環境の  
複合型フィールド教育に関する拠点の戦略的整備

特別経費、特別整備費に加え学内予算を2900万円措置



実習と座学の有機的連携による体験型学習を実施  
短期集中型総合食育実習コース・通年型食育実習コース  
酪農実習コース・生命科学実習コース

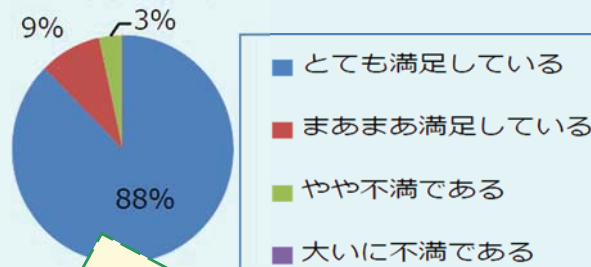


## 高い学生評価

＜参加学生アンケート（抜粋）＞

問18) 実習全体を通じて満足していますか？

(回答) とても満足している77名/まあまあ満足している8名  
やや不満である3名 / 大いに不満である0名



＜感想（抜粋）＞

- ・自然に囲まれてたくさんの貴重な経験ができてとても楽しい実習だった。
- ・牛の搾乳や出産を体験して、食べ物ありがたみがとても伝わった





# 地域に向けた大学の見える化...

- 大学情報の積極的な発信
- 社会連携機能及びコミュニケーション機能の強化

## 宇都宮大学UUプラザ (H23年6月オープン)

### 大学コンシェルジュの役割

地域に開放  
H23年度4616名来館



#### ■ 1階インフォメーションフロア



大学紹介

学生活動紹介

教育研究成果の紹介



農場生産物の  
の販売

ボランティア  
支援デスク

#### ■ 2階コミュニティフロア

各種イベント・展示会



コミュニケーションの場



ゼミの発表などなど...

地元町内会にも積極開放

活用実績(延べ)  
84件2,876名(23年度)

デジタルサイネージを活用  
した大学情報の公開



全学4ヶ所に設置  
スマホと連動  
休講など学生情報  
イベント情報  
大学案内など

Wi-Fi整備による  
キャンパス情報環境の充実



全学7ヶ所

# ISO 27001 国際規格を主軸とした特色ある取組\*による 安全かつ安心できる情報基盤の発展的運営

## 事業継続

BCP・BCMモデルを積極活用した情報戦略

- ➡災害に強い情報基盤
- ➡災害時における大学機能継続性の確保
- ➡横浜国立大学と相互データバックアップ

大学機能  
事業継続

PDCA  
宇大 基本3方針

## 実績

計画停電や夏季緊急電力制限等の大震災の影響が残る中、確実な運用による安定した事業継続を遂行し、震災後の円滑な授業進行や学生、保護者への情報提供の維持を鋭意実現している。

情報セキュリティ  
(ISMS)

グリーンICT

## グリーンICT

太陽光発電+DC給電構成による先進的キャンパス間通信維持機能

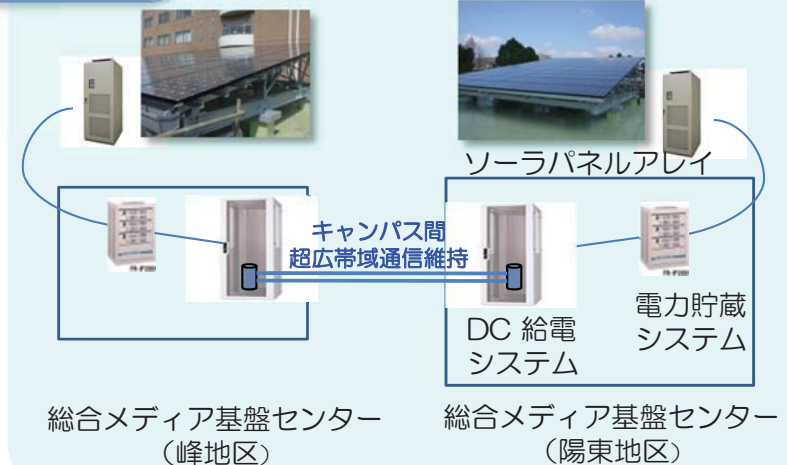
## ISMS

### ISO/IEC 27001 認証

(関東以北の国立大で唯一、全国2番目の取得)

H23年度も独力で認証継続

(総合メディア基盤センター 認証登録番号 I165)



(\* 参考：文部科学省平成19年度学術情報基盤実態調査において全国11大学の特色ある取組に選定され報道発表されている)